



鎌田だより

第5号

江戸川区立鎌田小学校 令和6年9月2日

「学校が楽しい、鎌田小最高」と言える頑張りを

校長 石渡 靖



今年は夏休みに着衣泳を実施

夏休みを終え、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。今年は連日各所で酷暑、ゲリラ雷雨、野菜の価格高騰、米不足などが報じられ、昨年にも増して暑い夏休みでした。しかし、子供たちの姿を見ていると、長い夏休みを家族と一緒に充実して過ごしてきた様子がうかがわれます。

夏休みの前半は何と言ってもパリオリンピック。柔道や体操、レスリングなど様々な競技で連日のメダルラッシュに日本

中が大いに盛り上がりました。後半の夏の全国高校野球大会では、ここ江戸川区にある、関東第一高等学校が見事準優勝という快挙を成し遂げました。オリンピックも高校野球も、選手たち一人一人の最後まであきらめずに頑張る姿が心に残りました。「努力は必ず報われる」という言葉がありますが、期待されながらも結果を残せなかった選手もいます。「努力したものが成功するとは限らない。しかし、成功したものは必ず努力している。」というベートーヴェンが言った言葉が思い浮かびました。



5年振り開催の盆踊り大会 和太鼓クラブの活躍

さて、2学期の始まりはまず、大人も子供も生活のリズムを取り戻し、心も体も学校モードに切り替えることが大切です。これまで取り組んできた挨拶や返事をしっかりすること（声を出すことはとても大切です。）、時間を守ること、忘れ物をしないこと、そして人の話をよく聞き、自分の考えをもって学習に臨むこと、相手の立場をよく考え、思いやりの気持ちをもって生活することなど学校生活の基礎基本を思い出し、よい緊張感をもって過ごせるよう声掛けをまいります。また、6年生の日光移動教室を皮切りに、レッツプレイ鎌田、開校85周年記念集会、学習成果発表会と盛りだくさんの学校行事の中で、子供たちが自ら考え、行動することを通して、生き生きと活動することを期待しています。

オリンピック レスリング女子53kg級を制した藤波朱理選手は、決勝戦後のインタビューで「楽しかった。オリンピック最高。レスリング最高」と満面の笑顔で答えていたのがとても心に残っています。

勉強が分かるようになる。できるようになると楽しい。運動も学校行事も精一杯努力する。そんなことを通して「学校楽しい。鎌田小最高。」と言う思いをもって前向きに生活できるよう励ましてまいります。